

新理事長の就任について

公益財団法人廃棄物・3R研究財団では、田中勝理事長（平成23年12月28日就任）の平成30年6月30日付けの退任意向を踏まえ、理事長候補者の公募等の手続きを行ってきたところですが、今般、理事会において以下の者を新理事長として選定しました。

氏名	前職	就任年月日
梶原成元	環境省参与	平成30年7月1日

新理事長選定の経緯は、以下のとおりです。

（1）候補者の公募

平成30年4月2日から4月20日までの期間、新理事長の候補者を公募しました。その結果、1名の応募がありました。

（2）候補者の選考

平成30年5月21日、廃棄物・3R研究財団の会議室において、理事長候補者に係る選考委員会を開催しました。

選考委員会においては、応募者について、提出書類（履歴書及び自己アピール文書）に基づく評価が行われました。その結果、応募者は、理事長に求められる能力、経験等を有すると判断され、当該応募者を理事長候補者とすることが適当とされました。

なお、選考委員会の委員（3名）の属性は次のとおりです。

- ・元大学教授
- ・元団体役員（一般廃棄物関係）
- ・団体役員（産業廃棄物関係）

（3）理事としての選任

平成30年6月4日開催の理事会において、選考された理事長候補者を理事の候補として評議員会に提案することを決定し、同年6月19日開催の評議員会において、当該候補者が理事として選任されました。

（4）理事長としての選定

上記評議員会の後、理事会において、選考された理事長候補者が新理事長（平成30年7月1日就任）に選定されました（定款第42条の規定に基づく書面決議）。